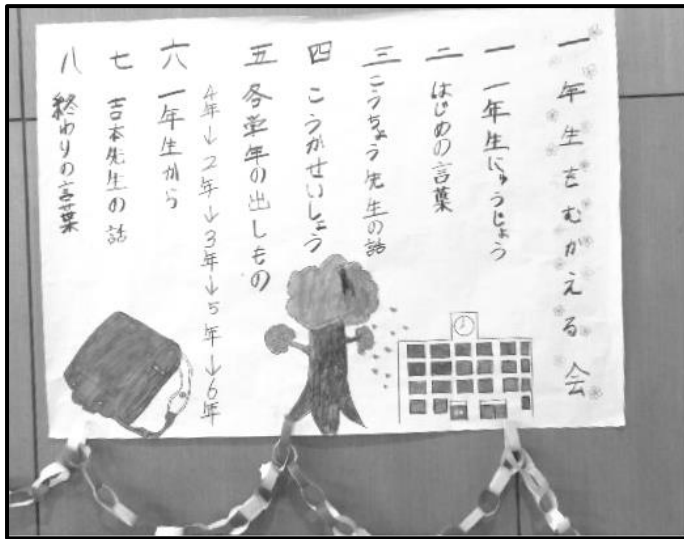




【1年生を迎える会】



4月26日、花田小児童会主催の「1年生を迎える会」を実施しました。各委員会活動の大きな仕事の1つです。会の企画、運営についての役割を各委員会で分担し、実施しました。

左のプログラムは、運動委員会が担当。司会・進行は、計画委員会が担当等々…。委員会活動に所属している5・6年生がそれぞれの役割を果たすことができていました。

校長の話として、「この、1年生を迎える会を1年生に『良かった！楽しかった！』と、思ってもらいたいと思っています。

どうしたらいいですか。」と、2～6年生の児童に聞いたところ、「やさしくしたいです。」「思いやりの気持ちを伝えたいです。」「笑顔をとどけたいです。」と、たいへん前向きな回答だったことをうれしく思いました。



6年生と手をつないで入場してきた1年生は、花田小学校の体育館を初めて歩いた時とは違う、しっかりとした足取りでした。また、2～6年生の出し物は、エールを送る学年、学校の様子をクイズや劇で表現する学年と、工夫が施され、1年生を楽しませ、花田っ子の一員として迎える気持ちがひしひしと伝わってきました。

「1年生を迎える会」は不易の行事です。毎年、迎える側も迎えられる側も1つになって、「花田っ子」であることを再確認するいい機会になる児童会行事です。

【1・2年生の英語の学習】



3～6年生は、昨年度より英語の学習を進めていますが、1・2年生についても、「英語に親しむ」ということで、姫路市に派遣されている外国人教師ALT（アシスタント ランゲージ ティーチャー）来校時に、英語の授業をしていただい

ています。5月は、9日に来校。授業をしていただきました。

低学年のうちに、ネイティブスピーカーの発音を聴くことは、英語に慣れ、親しむために、たいへん有効です。